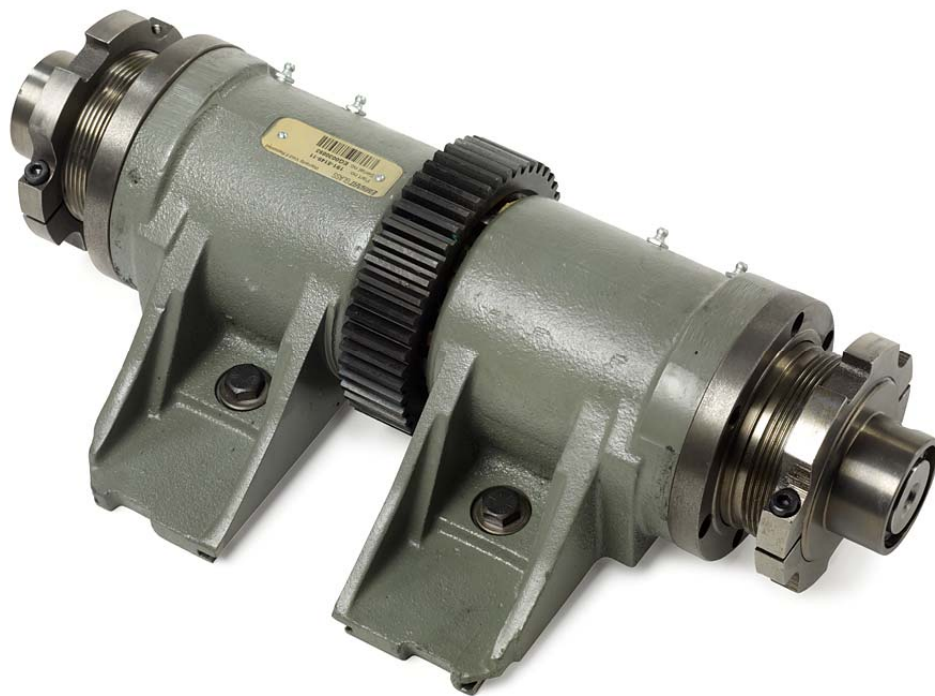


テクニカル・ニュース・ブリテン

Cham (2012年2月)

新世代のネックリング・メカニズム 191-5149-11



はじめに

長きにわたり Emhart Glass 社ではネックリング・メカニズムを約 30,000 台製造してきましたが、これは今や業界の基準となりました。その精度と信頼性により、世界中のガラス工場だけではなく、他の IS 機器メーカーにも採用されています。現行機種である 191-5149-9 は、1996年より製造されています。

Emhart Glass 社は、さらにこれらの重要な項目の性能を向上させるべく、新世代のネックリング・メカニズムを開発しました。191-5149-11 メカニズム は、19-5149-9 と完全互換であり、19-5149-9 は間もなく製造中止となります。

説明

新構造は、リバート速度の高速化、同期運動の改善、性能の安定化などの利点を有しています。これらは、エア通路を最適化し、スプリング力をマッチさせ、テーパピン・アセンブリを高強度保持リング構造に交換することにより達成されました。剛性と耐久性が向上し、保守も容易になっています。

特徴	利点
<ul style="list-style-type: none"> ● ネックリングのクロー징・フォースが 20% 増加 ● 同期運動の改善によりエア通路を最適化 ● メートル法による設計 ● T ナット・クランプ力を増大する細目ねじ ● 保持リング・アセンブリの標準化 ● 既設メカとの完全互換性 	<ul style="list-style-type: none"> ● ネックリング・ホルダー・アームによるクランプ・フォースの増大 ● リバート速度の高速化 ● 左右のネックリング・シリンダー開口の均衡を図り、口部ビりを減少 ● 保守性の向上 ● 剛性増大による精度の向上



互換性

メカニズム全体が旧型メカと完全に互換であるため、そのまま交換できます。メカニズムの新旧に関係なく、マシン内で混在が可能です。ただし、新型メカの各部品は、旧型メカと共用できません。

入手性

本新型機 191-5149-11 は、2012 年第 2 四半期に入手可能になり、その時点で現行機 191-5149-9 は生産中止となります。

クイック・チェンジ・ネックリング・メカニズム

標準機と同一機能を有するクイックチェンジ版が開発されました。ネックリング・メカニズム 191-5149-12 は、2012 年第 2 四半期に入手可能になり、その時点で現行メカニズム 191-5149-10 は廃止となります。